

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲は、現金・預金・前受金及び預り金等短期債権・債務を含めることとしている。

2 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貸付信託	8,300,000	0	2,400,000	5,900,000
定期預金	14,000,000	2,400,000	0	16,400,000
合計	22,300,000	2,400,000	2,400,000	22,300,000

3 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	7,580,625	8,032,203
合計	7,580,625	8,032,203
前受金	3,759,430	4,414,600 ※
預り金	36,340	51,267
合計	3,795,770	4,465,867
次期繰越収支差額	3,784,855	3,566,336

※次年度古典講座収入及び会費収入

